

「福島県作業療法学」投稿規定及び執筆要項

第1版：令和元年8月1日

I. 投稿規定

1, 投稿内容について

作業療法の学術的発展に寄与する、「原著」「総説」「症例報告」「短報」「研究ノート」(以下、論文)の投稿とします。ただし、他誌に発表された論文、または投稿中の論文はお断りします。

<論文の種類>

原著：実験、調査、臨床経験、理論研究などから得られた独創的で新規性のある知見を含む結果の考察および記述があるもの。

総説：作業療法および作業療法関連科学の特定のテーマについて、過去の研究を概観し、将来的展望を視野においた組織的な論評および総括がされているもの。

症例報告：特色のある作業療法実践経験について、その後の経過や、治療手段などについて考察を踏まえてあるもの。

短報：独創性のある所見、見解の速やかな発表を期待するパイロット的研究報告。

研究ノート：学術論文ではないが、新しい自助具の作成や、研究の資料など、県士会の学術活動に寄与する記事。

2, 倫理的事項について

著者は著作権や研究対象者の人権の尊重に努めて下さい(文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を参照)。また、論文に関連する企業や営利団体等との利益相反(COI)のある場合は明記して下さい。(厚生労働省の「研究に関する指針について」を参照)。

3, 著者について

筆頭著者は原則として一般社団法人福島県作業療法士会(以下、県士会)会員に限ります。ただし、作業療法の発展に寄与すると県士会学会誌編集係が認めた場合はこの限りではありません。共著者は本県士会会員でなくても構いませんが、作業療法士の場合は本県士会の会員であること、当該年度(投稿時)の会費を納めていることを条件とします。なお、原則として筆頭著者は1名、共著者は4名までとします。

4, 著作権について

採用された論文の著作権は、県士会に帰属します。

5, 執筆要項について

後出の「執筆要項」に従って下さい。

6, 採否について

原稿の採否は県士会学会誌編集係において決定します。場合により、加筆、修正をお願いすることがあります。また、県士会学会誌編集係の責任において、多少の字句の訂正をすることがあります。

7, 原稿送付方法及び連絡先

- ①執筆形式の確認：後出の執筆要項に沿っていることを確認してください。
- ②投稿の承諾：投稿承諾書に記入し、必ず原稿に添付してください。
- ③下記宛に簡易書留で提出してください。

〒963-8563

福島県郡山市八山田 7 丁目 115

一般財団法人 脳神経疾患研究所附属 総合南東北病院

福島県作業療法士会 学術部 学会誌編集係 宛

II. 執筆要項

1, 原稿の体裁について

すべて A4 判横書きとし、以下の表に従い、原稿体裁を整え提出してください。なお、本文には通し頁を入れてください。

(○：要，×：不要)

論文種類	原稿表紙	論文要旨	本文	文献	本文原稿枚数 (20字×20行)
原著	○	○	○	○	20～24
総説	○	○	○	○	20～24
症例報告	○	○	○	○	16～20
短報	○	×	○	○	8～12
研究ノート	○	×	○	○	8～12

*図表は5点以内とし、1点につき400字として本文枚数に換算します。

1) 原稿表紙

次の事項をすべて明記してください。

- ①投稿区分（例：原著，症例報告等）
- ②表題（著者の責任による適切な英文も併記）
- ③著者：最大5名まで，筆者ごとに氏名・職種・所属施設名を明記しその英文も併記してください。
- ④キーワード：和文で3語付記。キーワードは，一般社団法人日本作業療法士協会ホームページの学術部「学術部編集委員会」欄の「作業療法キーワード集」の中から選択してください。
キーワード集にない用語には（ ）が必要です。

2) 論文趣旨

400字以内で和文の論文要旨をつけてください。

3) 本文

400字（20字×20行）をもって1枚とし，はじめに，方法，結果，考察，結論等が明らかになるように書いてください。基本的に明朝体とし，フォントサイズは10.5ポイントとし，また原稿には頁番号をつけてください。

4) 図・表について

- ①図は白黒で印刷されるので，白黒でも区別のつく鮮明なものにしてください。
- ②図表にはすべて表題をつけ，図には説明もつけてください。
- ③本文中には図表の挿入場所を示してください。
- ④表に必要な縦線は使用しないでください。
- ⑤図表は5点以内とし，1点につき400字として本文枚数に換算します。

2, 倫理上の配慮について

論文として掲載される研究は，調査・研究の倫理的原則に従う必要があります。また投稿者は研究対象者の権利を尊重した表現を行う義務があります。県士会学会誌編集係は必要に応じてこれらの事項に

関する証明を投稿者をお願いすることがあります。なお、倫理審査を経ている場合は、当該委員会等で承認された番号を記載してください。

3, 文章表現について

- ①現代仮名遣いとし、数字は算用数字、数量は国際単位系（SI 単位）を用いてください。
- ②外国の人名には原語を用い、活字体で明瞭に書いてください。
- ③学術用語はできるだけ略語を用い、必要に応じて（ ）内に原語を入れてください。
日本語化しているものはカタカナを使用してください。

4, 引用・転載について

論文作成にあたって、著作権についての配慮を行ってください。論文中に著作物からの引用を行うときには、その出典を明記してください。また、引用の範囲を超えた転載には著作権者やその著作物の出版社の許諾が必要です。論文が掲載されるために必要となる「引用・転載」についての手続きは、投稿者が責任を持つこととします。

5, 文献名の書き方について

①雑誌の場合

- * 著者名：題名，雑誌名 巻数：初頁—終頁，発行年（西暦）
- * 著者が 3 名以上の場合、筆頭から 2 名のみを列記し、それ以後は「，他」，あるいは「， et al.」としてください。
- * 雑誌名を記載する場合、日本語雑誌の場合には各雑誌で決められた略称、また外国語雑誌の場合には **Index Medicus** に掲載されている略称を用いてください。

②単行本の場合

- * 著者名：題名，編集者：書名（巻があれば入れる），出版社名，発行地名，初頁—終頁，発行年（西暦）
- * 日本語の単行本で编者がある場合には编者名の後に「(編)：」を，また，外国語の単行本で编者がある場合には编者名の前に「In：」を，编者名の後に「(ed または eds)：」と書いてください。
- * 外国語の書名を記載する場合には，冠詞，前置詞を除く単語の頭文字は大文字にしてください。

③インターネット上のリソースを引用する場合

- * 文献として引用するのではなく，本文の該当部分の記述の後にウェブサイトのアドレス（URL）をカッコ書きで記載してください。

④引用文献は引用順（または著者の姓の ABC 順）に記載してください。

「福島県作業療法学」投稿承諾書

一般社団法人福島県作業療法士会学会誌編集係 殿

下記論文を、「福島県作業療法学」に投稿いたします。本論文は、今までに他誌に掲載済み、あるいは投稿中でないことを誓約します。また、「福島県作業療法学」に掲載後の本論文の著作権は一般社団法人福島県作業療法士会に帰属し、電子媒体を問わず公開方法についてその権利を委譲することを了承いたします。本論文を投稿するにあたり、共著者も投稿することに同意し、その内容に責任を持つことを承諾いたします。

論文題名 _____

筆頭著者署名 _____ 印

所属 _____ ()

共著者署名 _____ 印

所属 _____ ()

共著者署名 _____ 印

所属 _____ ()

共著者署名 _____ 印

所属 _____ ()

共著者署名 _____ 印

所属 _____ ()

* (一社) 日本作業療法士協会非会員である場合は、() に職種名をご記入ください。

_____年 _____月 _____日提出

「福島県作業療法学」投稿チェックリスト

○投稿時に下記チェックポイントで再度ご確認ください。

- 論文の内容に新規性（オリジナルティ）はありますか？
- 論文種目（原著・総説・症例報告・短報・研究ノート）は適切ですか？
- 倫理上の配慮（著作権や研究者の人権の尊重）がなされていますか？
- 利益相反（COI）について書かれている場合は、記載場所（文献の前）と内容は適切ですか？
- 著者の人数は適切ですか？
- 論文の長さ、図表の数は論文種目に対して適切ですか？
- キーワードは最新キーワード集に載っていますか？
キーワード集にない用語には（ ）がついていますか？
- 文献リストは執筆要項に従って書かれていますか？
- 論文は、最新の投稿規定と執筆要項の内容に沿っていますか？